

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

4級 (B)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

設問(二)～(四)の答えは別紙(答案用紙)の解答欄(Answer)に一つだけマークすること。※それ以外の設問はマークシート方式ではありません。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。(30) 1×30

- 1 ふつうの食塩よりも粒子が小さい。
2 展示物を会場に搬入する。
3 巨大な寺院建築が偉容を誇る。
4 柔和な表情を浮かべている。
5 天井の高い大広間に通された。
6 入門してから十年の歳月が流れた。
7 事件の資料を丹念に調べる。
8 劇団の中堅俳優に成長した。
9 論拠があいまいで説得力を欠く。
10 迫真の演技に目をうばわれる。
11 母校の名誉をかけて戦う。
12 神社の境内に露店が並ぶ。
13 銀の採掘で知られた鉱山を見学する。
14 暴動が連鎖的に起こった。
15 注意すべき事項を説明する。
16 モデルの端正な顔立ちに目を見張る。
17 行事の詳細を問い合わせる。
18 溶液を加熱して濃縮する。
19 多彩なイベントが予定されている。
20 二人が交替で車の運転をする。
21 ほっとして大きな吐息をついた。
22 師から秘伝を授かった。
23 獲物を求めて山に入る。
24 峰から風が吹き下ろす。
25 ふるさとの母を恋しく思う。
26 根も葉もないうわさに惑わされた。
27 取り急ぎ礼状の筆を執る。
28 二十年ぶりに故国の土を踏んだ。
29 いまだに傷跡が残っている。
30 性能は他の機種に劣らない。

(二) 次の一線のカタカナにあてはまる漢字をそれぞれのア～オから一つ選び、記号にマークせよ。(30) 2×15

- 1 寸力をおしんで働く。
2 要点をカ条書きにする。
3 土地の名力を土産にもらう。
4 会設立のシユ旨に賛同する。
5 生徒の文章にシユを入れる。
6 各国のシユ脳と会談する。
7 台風のシユウ来に備える。
8 兄弟ともにシユウオの名が高い。
9 会見て去シユウを明らかにした。
10 市ハンの薬を服用した。
11 手続きがハン雑をきわめる。
12 模ハン解答を示す。
13 大学卒業後、家業をツイだ。
14 不意をツかれてうろたえた。
15 旅行の費用をツみ立てる。
(ア 突 イ 付 ウ 継 エ 尽 オ 積)

(三) 1～5の三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字はア～コから一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 1 通 □ ・ □ 号 ・ □ 賛
2 □ 走 ・ □ 落 ・ 着 □
3 用 □ ・ □ 上 ・ 帰 □
4 健 □ ・ 決 □ ・ □ 志
5 熱 □ ・ 痛 □ ・ □ 火
ア 逃 イ 烈 ウ 俗 エ 脚 オ 称
カ 脱 キ 件 ク 闘 ケ 途 コ 狂

(四) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア～オのどれにあたるか、一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 旧暦 6 抜歯
2 因果 7 反則
3 越境 8 微量
4 援助 9 無尽
5 師弟 10 恐怖

(五) 次の漢字の部首をア～エから一つ選び、記号にマークせよ。(10) 1×10

- 1 戲 (ア 虍 イ 厂 ウ 戈 エ 弋)
2 敬 (ア サ イ ロ ウ ウ エ 攴)
3 輩 (ア 非 イ 十 ウ 日 エ 車)
4 是 (ア 日 イ ロ ウ 一 エ 疋)
5 属 (ア ロ イ 尸 ウ 冂 エ 虫)
6 隠 (ア 卩 イ ノ ウ ム エ 心)
7 突 (ア 宀 イ 艹 ウ ハ エ 大)
8 般 (ア 几 イ 又 ウ 舟 エ 攴)
9 疲 (ア 疒 イ 辶 ウ 皮 エ 又)
10 覧 (ア 臣 イ ル ウ 目 エ 見)

4級

(B)

この面の設問(六)～(十)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(六) 後の□内のひらがなを漢字に直して□に入れ、対義語・類義語を作れ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。

(20) 2×10

対義語

- 1 徴収 | □ 入
- 2 反抗 | □ 服
- 3 野党 | □ 党
- 4 建設 | □ 壊
- 5 消費 | □ 蓄
- 6 周到 | □ 綿
- 7 用心 | □ 警
- 8 即刻 | □ 速
- 9 普通 | □ 尋
- 10 近隣 | □ 周

類義語

かい・さつ・じゅう・じょう  
 ちよ・のう・は・へん  
 みつ・よ

(七) 次の―線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。

(10) 2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 高原のキヨラカナ空気を吸う。
- 2 大方の予想がハズレル結果となった。
- 3 泳いで向こう岸にワタル。
- 4 湖面に水鳥がムレル。
- 5 心温まる話をウカガッた。

(八) 文中の四字熟語の―線のカタカナを漢字に直せ。答案用紙に一字記入せよ。

(20) 2×10

- 1 両者の見解は大同小イである。
- 2 古来山シ水明の地として知られる。
- 3 長くアン雲低迷の状態が続いた。
- 4 思わぬ敗戦に意気消チンした。
- 5 あいさつの言葉にビ辞麗句を並べる。
- 6 ひそかに一キヨ兩得をもくろんでいた。
- 7 妻を失い愛別リ苦を味わう。
- 8 起シ回生の妙案を思いついた。
- 9 公序リヨウ俗に反する行為を難じる。
- 10 地位を利用して私利私ヨクに走った。

(九) 次の各文にまちがって使われている同じ読み漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。

(10) 2×5

- 1 国際的な有人月探査に参加する方言が日本の宇宙計画に盛り込まれた。
- 2 高校生が書いた小説が権威ある文学賞に選考委員の満場一致で選ばれた。
- 3 世界の人口と食料授要が増え続け、養殖漁業の重要度が増している。
- 4 環境規制が強化され自動車会社各社は電気自動車の改発に本腰を入れる。
- 5 各自治体は災害時に帰宅混雑者が一時退避する場所の確保に努めている。

(十) 次の―線のカタカナを漢字に直せ。

(40) 2×20

- 1 トレーニングでキンニクを増強する。
- 2 ミコン者の多い職場で働く。
- 3 不要な字句にシャセンを引いて消す。
- 4 小高いサキュウに立って海を見る。
- 5 ゴビをはっきりと発音する。
- 6 銀食器をみがいてコウタクを出す。
- 7 事故のケイイを説明する。
- 8 摘みたてのシンセンな山菜を食べる。
- 9 着任にあたりホウフを述べる。
- 10 誠実な人柄にコウカンを持つ。
- 11 この地方はイナサクが盛んだ。
- 12 イシダタミの参道を進む。
- 13 花柄のキヌのスカーフを巻く。
- 14 多大な損失をコウムった。
- 15 信頼をウラギらないよう努力する。
- 16 イズミから冷たい水がわき出る。
- 17 マサユメになることを心から願う。
- 18 来週は予定がツまっている。
- 19 オニの首を取ったように得意になる。
- 20 通りには全くヒトカゲがなかった。